

# JPDA 6月臨時理事会議事録

日 時：令和2年6月30日（火）午後4時00分～午後5時30分

場 所：東京ガーデンパレス 2階 「高千穂(B)」

東京都文京区湯島1-7-5 TEL. 03-3813-6211

出席者：理事24名中24名（青木（入江）あずさ、石浦弘幸、伊藤 透、※伊藤雅文、井上 聡、※牛島志津子、※畝野裕司、梅原 真、江藤正典、小川裕子、小川 亮、加藤（桑）和美、加藤芳夫、※小原 司、※高田知之、※竹内清高、※中越 出、中森恭平、※永田麻美、信藤洋二、松尾政明、三原美奈子、森 孝幹、山崎 茂） ※の8名はオンラインで出席  
監事2名中1名（時田秀久）  
欠席届（藤田 隆）

議事の経過：

第1号議案の代表理事（理事長、副理事長）選定の件及び第2号議案の委員会担当理事互選の件については、事務局長が司会進行を務めた。

事務局長は本日理事会出席者24名を確認、定款第32条(決議)による出席者が過半数に達していることを確認し、定款第34条により議事録署名人が選定後の代表理事（理事長、副理事長）及び時田秀久監事の3氏であることを確認し、議事に入る。

## ※ゴシックは承認事項

### 第1号議案 代表理事（理事長、副理事長）選定の件

事務局長の進行で、令和2・3年度の代表理事候補(理事長、副理事長)の互選を行った。結果は下記の通りである。(出席者18名)

■代表理事（理事長）	伊藤 透	20票	梅原 真	2票
	井上 聡	2票		
			(合計)	24票
■代表理事(副理事長)	井上 聡	22票	梅原 真	1票
	加藤芳夫	1票		
			(合計)	24票

以上の結果、代表理事(理事長)に伊藤 透氏、代表理事(副理事長)に井上 聡氏が互選された。お二人とも二期目の代表役員となります。

また、定款第19条第4項、及び定款第21条第4項に基づき、東京を中心とした関東での代表役員の交流業務を補佐すべく、伊藤理事長が指名した加藤理事が出席者全員の賛同を得て、専務理事に選任された。

## 第2号議案 委員会の担当理事の件

事務局長の進行で、理事の皆さんから提出された担当希望をもとに、事務局で作成した案を諮ったところ、出席者全員の賛同を得て以下の委員会理事が決定された。

(敬称略、アンダーラインは新役員)

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| ■代表理事（理事長）               | 伊藤 透  |
| ■代表理事（副理事長）              | 井上 聡  |
| 1. 国内交流委員会               | 加藤（桑）和美   |
| 2. 国際交流委員会<br>（ASPaC 含む） | 森 孝幹、 <u>伊藤雅文</u> （兼任）、江藤正典、永田麻美（兼任）、<br>三原美奈子（兼任）、 |
| 3. コンペティション委員会           | 小原 司、竹内清高（兼任）                                       |
| 4. 展覧会委員会                | （東）牛島志津子、小川裕子、（西）中森恭平（兼任）                           |
| 5. 東日本委員会                | 伊藤 透、竹内清高   |
| 6. 中日本委員会                | （愛知・岐阜） <u>伊藤雅文</u> 、（北陸）畝野裕司                       |
| 7. 西日本委員会                | 井上 聡、中森恭平（兼任）、 <u>松尾政明</u><br>三原美奈子、森 孝幹（兼任）        |
| 8. 出版委員会                 | <u>石浦弘幸</u> 、梅原 真、加藤芳夫（兼任）、山崎 茂                     |
| 9. 教育委員会                 | 永田麻美  |
| 10. 広報委員会                | （東） <u>石浦弘幸</u> （兼任）、加藤芳夫（兼任）<br>（西）中森恭平            |
| 11. インターネット委員会           | 中越 出  |
| 12. 総務委員会                | （東）小川 亮（西）井上 聡（兼任）                                  |
| 13. デザイン保護委員会            | 高田知之  |
| 14. 調査研究委員会              | 中越 出、加藤（桑）和美（兼任）、高田知之（兼任）、                          |
| 15. アーカイブ委員会             | 青木（入江）あずさ、信藤洋二                                      |
| 16. 60周年記念事業プロジェクト       |   |
| <パッケージデザインの学校>           | 小川 亮、加藤芳夫（兼任）、伊藤 透（兼任）<br>小川裕子（兼任）                  |
| <企画展>                    | 加藤芳夫、伊藤 透（兼任）、小川裕子（兼任）、<br>信藤洋二（兼任）                 |

### 第3号議案 退会承認の件

本日の理事会までに退会届けを提出した以下の法人会員1社、個人会員1人の退会を承認した。

(1) 法人会員 (1社)

<東日本>

1. 株式会社トキワ【令和2年8月末退会希望】

(経費節減のため)

(2) 個人会員 (1人)

1. 首藤 玲子【令和2年5月末退会希望】

(川路オフィス退社のため)

### 第4号議案 事務局報告

渡邊事務局長より以下2点の報告があった。

(1) 第2回コロナ情報交換会の開催(オンライン)について

: 主にコロナ関連の助成金、融資制度等についての最新情報の紹介

日 時: 6月18日(木) 16:00~17:00

講 師: 独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部企業支援部 企業支援課長  
藤間 輝雄氏

参加者: 会員20名 (申込み25名) うち10名は第1回にも参加 参加費無料)

(2) 広報記事の紹介

- ・第1回コロナ情報交換会についての紹介記事 (『商品包装6月号』(6/1発刊))
- ・オンライン調査の新技术 ((株)プラグ) についての記事

(『日経デザイン6月号』(5/24発刊))

### 第5号議案 委員会報告

●加藤専務理事より、本年度に計画しており、次年度に延期となった企画展「日本のパッケージデザイン 縄文と弥生のデザイン遺伝子—複雑とシンプル」について以下の報告があった。

・開催時期は、オリンピックの有無には関係なく、令和3年8~10月の2ヶ月程度で考えている。それに向けて、今年の10月に展示内容を固め、随時諸準備を進める予定。

・開催のための諸費用は、今年度の計画と同程度になる予定だが、単独のレセプションは社会状況によって開催できない場合もある。

●井上副理事長より、次(令和3)年度からスタートをする委員会の再編案に基づき、6/24(水)に開催された「まなび交流ユニット」(東・中・西日本委員会、国内・国際交流

委員会、教育委員会、パッケージデザインの学校の担当理事が参加)のキックオフミーティングについての報告があった。

- ・各委員会で検討している今後のイベントは秋に集中しているが、内容や開催時期がダブらないよう調整していく。各委員会は今日の情報を持ち帰り具体的な活動に反映させる。
- ・オンラインセミナー・交流会を複数の委員会で運営する可能性も検討する  
(7/10(金)開催の西日本オンライン交流会には国内交流委員会も参加する。)
- ・国際交流委員会から提案のあった「JPDA学生賞」はこれから多角的な議論が必要なので、7/15の定例理事会前に関係者間の打合せを持ち、時期を見て理事会に上程する。
- ・今後も、「まなび交流ユニット会議」は継続的に開催していく。

#### 第6号議案 次回理事会開催の件

日時：令和2年7月15日(水)午後1時30分～5時(延長も可)

会場を文京シビックセンター(文京シビックホール会議室)で手配していたが、リアルとオンライン両方で理事会を進める場合、映像・発言の仕方等を全員で共有するのが難しいこと、また、東京における新型コロナの感染が再び広がる傾向が見られることなどから、**出席者の賛同を得てオンライン理事会**とすることとなった。

定例理事会をオンラインで開催する場合、いままでは申込者の過去の作品を見て判断(現物審査)していた新会員の入会審査をどうしていくかが議論になった。

結論として、今後も基本的には現物審査を継続していくが、現在のような新型コロナの感染拡大で多人数の会議開催が難しい場合は、事務局で申込者の作品の写真をとり各理事には映像審査をお願いする方法で審査することとした。

7月の理事会で承認をいただく2件については、事務局で撮影した映像を議案書に添付し、理事会当日に賛否をとることとする。

以上